H30. 9. 27

由良川大規模内水対策部会を発足しました

~内水による浸水被害軽減に向けた課題・取組の現状を共有~

由良川での平成29年台風21号及び平成30年7月豪雨等における内水による浸水被害を踏まえ、「由良川大規模内水対策部会」を発足しました。国、府、市等が連携・協力し、下流部輪中堤地区における孤立化を踏まえた内水による浸水被害軽減及び中流部の内水による浸水被害軽減対策を立案、実施することを目的として、第1回は各機関の課題や取組の現状について情報共有しました。

概要

〇日 時:平成30年9月27日(木)14:15~15:00

〇場 所:福知山市消防防災センター 2階 研修室

○協議会委員:福知山市長、舞鶴市長、綾部市長、宮津市長、

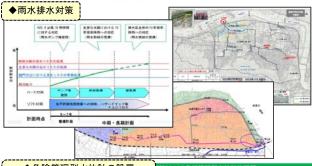
京都府中丹東土木事務所長、気象庁京都地方気象台長、

福知山河川国道事務所長













各機関から内水に係る課題・取組について以下のような 発言がありました。

委員からの主な発言内容

◆排水ポンプ車の運用

- ・排水ポンプ車の適切な運用を可能とするピットを含めた 施設整備の検討が必要。(福知山市)
- ・幹線道路が冠水するため、排水ポンプ車の事前の前進配 備の検討をお願いしたい。(綾部市)
- 排水ポンプ車による効果の検証等の内水対策を国と府と 連携しながら行っていきたい。(舞鶴市)
- ・排水ポンプ車のアクセス性の確保・向上を進めている。 (国土交通省)

◆雨水排水対策

- ・雨水排水系統、貯留機能、強制排水方策等の総合的な対策の検討が必要。(福知山市)
- ・雨水対策基本計画を策定し整備を進めている。(綾部市)
- ・雨水対策の事業手法や財源等についての検討に取り組んでいきたい。(舞鶴市)
- ・由良地区の雨水排水対策を進めていく。(宮津市)

◆河川整備時の配慮等

- ・由良川水系河川整備計画の見直しや大野ダムの貯留容量の拡大、運用の再検討が必要。(福知山市・ 綾部市)
- ・ 堤防を整備する場合には景観への配慮をお願いしたい。 (宮津市)

◆危機管理型水位計の設置

・由良川水系では29カ所(中丹東土木事務所と中丹西土木事務所管内27カ所)について今年度末を目途に設置予定。 (京都府)

◆避難行動のための情報発信等

・ 洪水警報の危険度分布をHPで公開。内水氾濫の危険度 判定の利活用についての周知を図り、対象市町村等に対 し解説をより強化したい。(京都地方気象台)

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 福知山河川国道事務所 調査課 〒620-0875 福知山市字堀小字今岡2459-14 TEL 0773-22-5104(代表)

